

(2022年12月号掲載)

## 家計構造調査からみた群馬県民の家計構造

群馬経済研究所 主席研究員 伊勢和広

### 調査のポイント

総務省の「全国家計構造調査」から、群馬県内の家庭における収入、支出、資産及び負債等の実態を把握し、県内家庭の経済的特徴等を概観する。

### 要約

- 本県の「勤労者世帯」の実収入は全国平均を下回る一方、高齢者世帯の割合が高い「無職世帯」は全国平均を上回る。
- 「全世帯」の消費支出は、「交通・通信」、交際費・仕送り金等の「その他の消費支出」が全国を大きく上回る一方、「住居」と「教育」は大きく下回っている。
- 「全世帯」で見ると「住宅・宅地」資産額と「金融資産額」は全国平均より小さく「金融負債額」は全国より大きいため「純資産総額」は全国平均を下回っている。